

# 「次世代育成支援対策推進法」に基づく一般事業主行動計画

コアレックスグループ

コアレックス三栄株式会社

コアレックス信栄株式会社

コアレックス道栄株式会社

当グループ各社では「次世代育成支援対策推進法」に基づき、従業員の仕事と子育ての両立を図る為の雇用環境整備や、子育てをしていない従業員を含めた多様な労働条件の整備などに取り組むことを目的に本計画を策定する。

## ○計画期間

令和6年10月1日～令和10年9月30日までの4年間

## ○計画内容

**目標1** 柔軟な働き方の実現に向けた施策・投資の検討を行う

対策: 令和6年10月～

- ・既存の考えにとらわれない業務効率改善案や投資案を広く社内でも求め検討する。
- ・時間単位の年次有給休暇の導入など、柔軟な働き方を実現させるための制度を検討する。

**目標2** 業務の効率化の推進等により、所定外労働時間の削減と年次有給休暇の取得率を向上させる。

対策: 令和6年10月～

- ・所定外労働の原因を分析し、削減できる案を検討する。
- ・計画的に有給休暇を設定するよう従業員に対し定期的に発信し、取得を促進する。
- ・管理職や職場のリーダーに対し、年次有給休暇取得率向上に向けての教育を行う。

**目標3** 男女問わず、育児や看護の諸制度の取得率を上げる。

対策: 令和6年10月～

- ・勉強会などを通じて、諸制度の周知徹底・活用に向けての啓蒙を行う。
- ・従業員と育児や看護に関する制度について意見交換を交わし、制度の拡充について検討を進める。

コアレックスグループ「女性活躍推進法」に基づく一般事業主行動計画  
(2026年4月制定)

コアレックス三栄株式会社  
コアレックス信栄株式会社  
コアレックス道栄株式会社

男女ともに全社員が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2026年4月1日～2030年3月31日

2. 当社の課題

- ① 女性からの応募が少ない。
- ② 現場が三交代勤務制のため、仕事と家庭の両立が難しいと考えられることから、結婚や出産等のライフイベントを機に退職する社員が多い。

3. 目標と取組内容、実施時期

目標 1

女性従業員比率の2024年度比10%増加を目指す。

<実施時期・取組内容>

- 2026年4月～ 女性からの応募を増やすため、積極的な広報活動を継続する。
- 2026年4月～ 仕事と家庭の両立を支援するため、定期的に管理職に対して当社の育児関連制度の周知と意識啓発を継続して実施する。
- 2027年4月～ 女性の継続就業を支援するため、セクハラ・パワハラの根絶を目的に、ハラスメント研修を実施する。

目標 2

総労働時間の削減を図るため、全社員の有給休暇取得率を50%以上とする。

<実施時期・取組内容>

- 2026年4月～ 管理職が率先して有給休暇を取得した上で、各部門で管理職がメッセージを発信し、有給休暇の取得を促す。
- 2026年4月～ 休暇を取得しやすくするため、部門ごとに効率化に向けての業務内容の見直しを実施する。

令和7年3月31日

男女の賃金の差異

コアレックス三栄株式会社

全労働者	77.4%
うち正規雇用労働者	74.0%
うち非正規雇用労働者	0.0%

コアレックス信栄株式会社

全労働者	78.6%
うち正規雇用労働者	80.9%
うち非正規雇用労働者	73.9%

コアレックス道栄株式会社

全労働者	82.2%
うち正規雇用労働者	81.0%
うち非正規雇用労働者	88.5%

管理職に占める女性労働者の割合

コアレックス三栄株式会社	9.09%
コアレックス信栄株式会社	15.38%
コアレックス道栄株式会社	0.00%

採用した労働者に占める女性労働者の割合

コアレックス三栄株式会社		
	女性	男性
事 務	44%	56%
製造管理	14%	86%
営 業	50%	50%

コアレックス信栄株式会社		
	女性	男性
事 務	44%	56%
製造管理	9%	91%
営 業	27%	73%

コアレックス道栄株式会社		
	女性	男性
事 務	44%	56%
製造管理	5%	95%
営 業	44%	56%